

2024年8月

グリーン経済に向けたジェンダー・エンパワーメントに関する アジア議員会議をパキスタンで開催

8月12日、「グリーン経済に向けたジェンダー・エンパワーメントに関するアジア議員会議」がパキスタン首都イスラマバードで開催され、アジアを中心に世界各地から国会議員、政府関係者、国際機関、NGO、ユースグループ、メディアなど300人以上が参集しました。開会式では、Sardar Ayaz Sadiqパキスタン下院議長をはじめとする要人が開会挨拶を行い、JPFPを代表して参加した阿部俊子 文部科学副大臣は、ジェンダー平等と環境の持続可能性は相互に深く結びついており、SDGsの達成にはジェンダー平等と女性のエンパワーメントが不可欠でありながら、国によって進展状況に差があることから、こうした国会議員のネットワークを通じてジェンダーの不平等を是正するための政策・立法措置を共有し、パートナーシップを形成することで、この分野に取り組むことを呼びかけました。

セッションでは、ジェンダー平等に焦点を当てたICPD行動計画の実施、気候変動などの危機対応における女性の重要な役割とエンパワーメント、女性の経済参加の推進を取り上げ、根強い障壁を取り除くために必要な法的枠組み、政策改革について意見を交わしました。会議は、ジェンダーに配慮したグリーン経済に向けた行動指針としてイスラマバード宣言を採択し、閉会しました。翌13日、議員団はパキスタンの災害管理の最高機関である国家災害管理庁（NDMA）を視察し、続いてSyed Yousaf Raza Gilaniパキスタン上院議長を表敬訪問しました。2日間の様子は、各種メディアで大きく取り上げられました。

本会議は、アジア人口・開発協会（APDA; JPFP事務局）、人口と開発に関するアジア議員フォーラム（AFPPD）、並びにパキスタン気候変動・環境調整省の共催、国連人口基金（UNFPA）及び日本信託基金（JTF）の後援、国際家族計画連盟（IPPF）の協力を受けて、AFPPD女性常任委員会会議として開催されました。



高齢化への備えとケア・エコノミーに関するアジア国会議員会議をマレーシアで開催

7月18日、アジア人口・開発協会（APDA）は、AFPPDマレーシアの共催、国連人口基金（UNFPA）アジア太平洋地域事務所（APRO）の後援により、マレーシア・クアラルンプールで「高齢化への備えとケア・エコノミーに関するアジア国会議員会議」を開催しました。本会議には、国会議員、政府関係者、市民団体、専門家など、アジア8か国から70名以上が参加し、人口高齢化に関連する課題への対策だけでなく、AI等の技術革新により、高齢化を好機として捉えて活用する方策について議論しました。

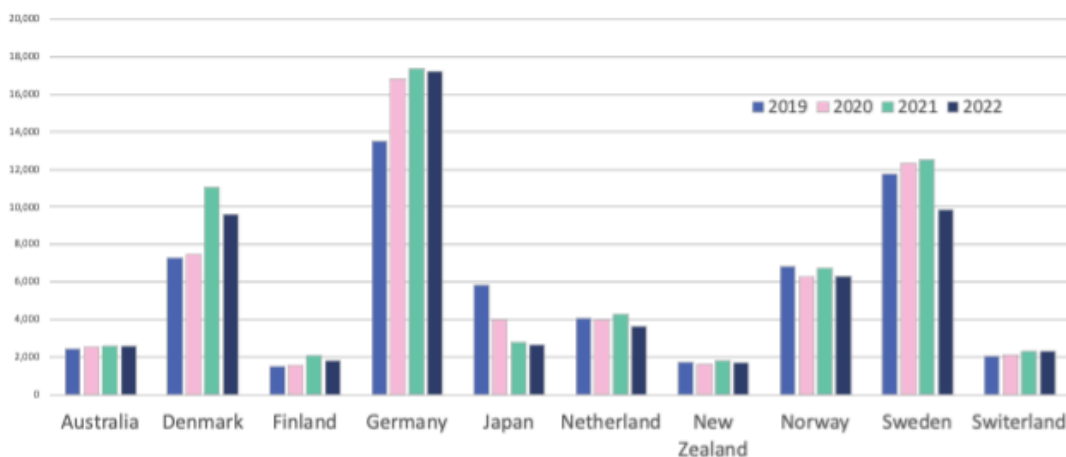
[詳しくはこちら](#)

IPPFの人道支援活動

国際家族計画連盟（IPPF）は、1952年に設立されたセクシュアル・リプロダクティブ・ヘルス/ライツ（SRHR）のためのサービス提供や政策提言を行う国際NGOです。日本初の女性国会議員の一人であり、日本の家族計画運動のパイオニアであった加藤シヅエ氏も創設者の一人として名を連ね、日本とは密接な協力関係にあります。2023年、IPPFは世界各地で人道危機の影響を受けた1,300万人以上の人々にSRHサービスを提供しました。例えばウクライナでは、123,032人の女性に包括的なSRHサービスを提供し、5,850人の医療従事者に訓練を施しました。2024年現在、世界58か国の人道危機下にある4,800万人、特に女性や女児のSRHのニーズに対応するために、より強力な支援が急務となっています。

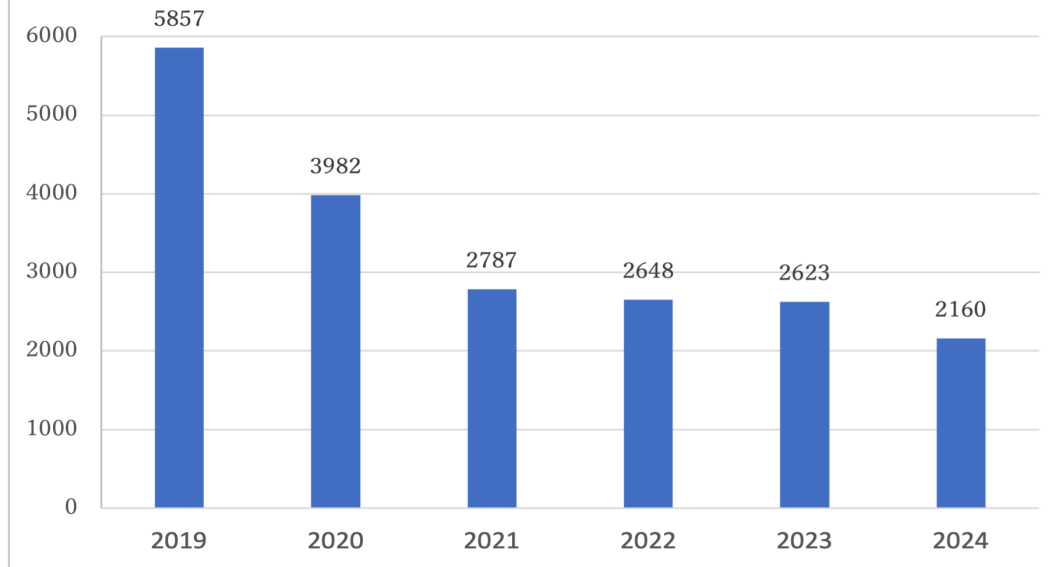
日本の人口・SRH分野のリーダーシップは、国際社会から高く評価されてきましたが、IPPFへの支援（コファンド）は年々減少傾向にあります。人口・SRHにおける意義のある国際貢献を果たし、また国内で直面する課題の解決策を見出すためにも、日本の本分野に取り組むIPPF及びUNFPAへのさらなる支援と連携が期待されています。

IPPFトップ10政府ドナーコファンド推移
(2019 - 2022)



(IPPF data 2024)

対IPPF日本政府 コアファンド推移 (2019-2024、米ドル'000)



(Adapted from IPPF data 2024)

JFPF

国際人口問題議員懇談会（JFPF）は、1974年に設立された世界で最も長い歴史を持つ人口・開発問題に関する超党派議連です。JFPFは、APDAと一体となって、人口・開発に関する議員ネットワークを作り、

多様な知見や経験を共有し、具体的な成果につなげてきました。

[詳しくはこちら](#)

JFPFご入会を希望される場合は、apda@apda.jpまでご連絡下さいますようお願い申し上げます。

APDA

公益財団法人アジア人口・開発協会（APDA）は、1982年の設立以来、JFPFの事務局を務めています。

[詳しくはこちら](#)

本ニュースレターは、国際家族計画連盟（IPPF）並びに賛助会員の方々のご支援を受けて発行しています。



♥ 寄附・賛助金のお願い

APDAは「紺綬褒章」の公益団体に認定されています。紺綬褒章は、認定された公益法人等に公益のために私財を寄附された個人や法人に授与されます。

[DONATE NOW](#)

国際人口問題議員懇談会（JPFP）事務局
公益財団法人アジア人口・開発協会（APDA）
〒105-0003東京都港区西新橋2-19-5-8F
TEL: 03-5405-8844 FAX: 03-5405-8845
E-mail: apda@apda.jp Website: <https://www.apda.jp/>
【編集責任：APDA】



Designed with BEE